

山口つよし議員 6月本会議での一般質問

エネルギー政策・農林業活性化・地下鉄案内板について質問



山口つよし議員は、平成 24 年 6 月 22 日に一般質問を行いました。発言項目は、

- ① これからのエネルギー政策について
 - ② 農林業の活性化について
 - ③ 地下鉄出入口への街図の設置について
- の 3 つのテーマです。

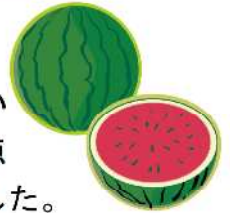
◆これからのエネルギー政策について◆

九州では、原子力発電が今夏すべて休止し節電の夏を迎えています。昨年の最大使用電力(1544 万 kw)と比較すると 49 万 kw が不足します。そこで役所が省エネに取り組むことは無論ですが、市民に対してアプローチが必要で、省エネチャレンジ事業を始めました。CO₂削減 1kg あたり 10 円(上限 2,000 円)を還元する施策です。今夏分は締め切っていますが、今後も継続する予定です。市役所 HP で「省エネチャレンジ」で検索して下さい。また事業者向けの省エネアドバイザーを派遣するなど技術導入の支援も行っています。今後、新エネルギーの開発に対し戦略を策定することになりました。また市役所広場にクールスポットを設置しましたので是非来て下さい。



◆農林業の活性化について◆

市内の耕作放棄地が増加している点と農林業の担い手が高齢化して若者の就労が少ない点、林業も収入が増加しない点を指摘し今後の対策を尋ねました。



本市の耕作放棄地対策として、土地所有者が市外在住の場合、本年度は経費の 1/2 を補助して 1.5ha を解消させる予定。また「ふくおか農業塾」や農業インターンシップ事業で新規就農者を増やす施策を行います。また若者の就農では農業技術を習得しやすくし、農地お見合い事業で農地確保を促進していく。収入確保策として市内に直売所を今の 12 か所から拡充し広報して市民の皆様にご利用してもらう施策を実施していくことになりました。現在の課題は、農林業の生産基盤整備が急がれる事です。収入が上がらない、就業者が高齢化した、農地や山林が荒れているのが現状で、今こそ原野化してしまう前に対策を打つ必要があります。今後も様々な良い事例を紹介するとともに知恵を出し本市の農林業の活性化を目指して改善してまいります。



再質問を自席にて行いました(写真)

◆ 地下鉄の出入口（地上部）の街図設置について ◆

現在は、地下の改札口に最寄り出口番号と街図が設置されていますが、階段を何度か曲がって上がるうちに行き先を見失うことが多く、特に、福岡に観光で来られた方が、地上に上った時、場所や方向がわからなくなったとの声がありました。

そこで、今ある路線図を変更して地上部に街図を設置するよう質問した結果、交通局が、今ある看板を順次交換して、街図を設置するようになりました。



標準的な地下鉄の地上出入口



ここに街の概略図が入ります！

福岡都市高速道路・全国で2番目の環状線が開通しました!!

福重 JCT が全面開通し、環状線一周の長さは東京の山手線とほぼ同じ距離の 35km となりました。内回りと外回りが完成したことにより移動ルートを選択が可能になり、渋滞が回避できスムーズな移動ができるようになりました。料金は現在と同じ 600 円に据え置かれます！

開通式典(7/21)には、古賀市西尾議員
黒子議員らと出席しました。(写真→)



7月21日(土) 15:00
環状線全線開通!



福岡北九州高速道路公社のパンフレットから

ご意見・ご質問・ご要望をお寄せ下さい
TEL:711-4728 FAX:741-4597 <議員控室>

山口つよし

昭和 33 年 7 月 1 日
福岡市生まれ (54 歳)
H15.4 初当選
H23.4 3 期目当選

